

林野庁長官賞

愛知県

ぬか た 額田林研グループ

所在地 愛知県岡崎市明見町字田代9-1(事務局 岡崎森林組合内)

設立 昭和51年6月

会員 男47人 女15人 年齢 31歳～87歳 平均67歳

主なプロジェクト

優良材生産と間伐の推進

都市部との交流および他団体との協働

つまもの生産

森林環境教育の推進

額田の森林とともに、これまでも、これからも

1.地域の概要

岡崎市は、愛知県の中央部に位置し、平成18年1月に旧額田町と合併しました。

人口は37万6,186人、区域面積は3万8,724haと県内では3番目の広さとなり、農業・商業・工業も発展し、市街地や農地、工場等が4割を占めています。

森林面積は区域面積の60.2%にあたる2万3,301haで、民有林の人工林率は58%です。森林のうち57.3%の森林が額田地域にあり、地域内の人工林率は67%と愛知県の平均や岡崎市全体より高くなっています。この地域には矢作川の支流である乙川・男川があり、流域の重要な水源地域にもなっています。

額田林業クラブの事務局のある岡崎森林組合も、平成20年10月に旧市町にあった2つの森林組合が合併して出来ました。

2 . 額田林業クラブのこれまでと概要

林業が活発だった昭和30年代に、林業技術の向上や経営の近代化を目的として旧額田町の各町単位で林業クラブが発足しました。昭和51年の森林組合の合併に伴って、これらの林業クラブが一緒になり、現在の額田林業クラブが設立されました。昭和59年4月には女性部も設立され、1億円林業への取り組みや特用林産物生産、森林環境教育等、男女協力しながら様々な活動に取り組んできました。

林業を取り巻く状況が厳しくなる中、街が近いため働きに出る者も多く、メンバーの中にも自己山林の手入れすらままならない状態の者もいます。それでも自分たちの住むこの地域で活動が続けること、また声や情報を発信していく事が重要であると考え、活動に取り組んでいます。

クラブ員の年齢は幅広く、所有林の規模も様々です。全体的に会員の高齢化が進んでおり、中心メンバーは70代となりましたが、新しいメンバーも加わり、まだまだ頑張っているクラブです。

3 . 最近の活動内容

額田林業クラブの最近の活動は大きく分けて3つあります。1つめは自分たちのための活動、2つめはみんなのためのみんなでやる活動、3つめは子供たちとの活動です。平成18、21年度の活動には吸収源対策森林施業推進活動緊急支援事業を活用しました。

自分たちのための活動

「自分たちのための活動」とは、「林業」や「収入」に関わる活動です。林業クラブですから、自分たちの勉強も重要です。毎年行っている県外先進地視察やクラブ員への図書の配布など優良な施業地を見て、その方の考えに触れ、意見を交換することは大きな刺激になり、やる気になります。毎年の県外視察は



県外先進地視察(H22宮域林・速水林業)

会員の半数以上が参加し、お互いの情報交換の場ともなっています。

林業でのより良い収入に繋げるために、額田林業クラブでは以前より枝打ちを奨励し優良材生産に取り組んできました。なかなか難しいですが「三河檜」としてブランド化も目指しています。自分の山の木の状況を知るために、また額田の地域から出されるヒノキにはこんなにいいものがあるのだということを知ってもらうために、昭和60年から毎年、枝打ち材の試し挽きを行っています。試し挽きした柱はJASの検定員に格付けをもらい、地域で開催されるふるさとまつりや市民まつりで展示し、その後、柱材は地域の建築業者へ販売しています。ふるさとまつりでは、柱にクラブ員の顔写真と柱材を伐り出した森林の様子を付けて展示し、「綺麗な木だ。さんの山の木だね。」と見る方も身近に感じていただいた様でした。

林業が元気がなくなる中で、一時途絶えたクラブ員のお互いの山を見て情報交換をするクラブ員の施業林地の視察を再開しました。またせっかく地元で開催するので、PRを兼ねて、クラブ員以外の森林所有者にも声をかけ、一緒に視察を行いました。手入れの行き届いた山は気分よく、手入れの必要性を皆が感じました。

また額田地域でも手入れ不足の森林が目につくようになってきており、地域での間伐の必要性をPRすることが重要と考えて、県等の開催する地域における森林整備説明会や不在村森林所有者への呼びかけに参加し、施業の働きかけを行っています。平成18年度の岡



間伐の必要性のPR

崎市が開催した森林に関するシンポジウムではパネラーとして、広く市民に森林の現状や問題点を知ってもらいました。平成21年度には森林の機能に関するチラシを作成し、間伐の必要性を今一度考えてもらうきっかけになれば

と、説明会やイベント等で配布しました。

また技術面では、岡崎市が開催する、森林所有者や山の作業に興味がある方を対象にした間伐講習会では、クラブ員が講師を務めています。

もう1つ「収入」に向けた取り組みとして、女性部の取り組みがあります。平成5年から育てた羽布スギの海布丸太を平成15年から平成18年にかけて伐採し、少しでしたが収入になりました。平成15年からはJAを窓口として、女性部の半数が料理に添える「つまもの」の生産・出荷に取り



つまもの（カキの葉を仕分け）

り組んでいます。所有林内を利用して、商品となる葉や花を栽培し、販売につなげています。皆で勉強しながら、各々生産に取り組んでいます。つまものを生産するためには、山の手入れが必要です。

みんなのためにみんなでやる活動

「みんなのためにみんなでやる活動」は他団体との協働や交流です。愛知県内には林業研究グループが11あります。他団体との交流では、間伐・枝打ち講習会の講師を務めたり、他の団体が開催する勉強会に参加したり、情報を捉えては、軽いフットワークで動いています。

女性部では県内にあるもう1グループと交代で女性林業者交流会を開催し、林業や地域に関する情報や身近な木材の利用や山の素材の利用方法などの情報の交換を行っています。同じ林業や山に携わる女性と会うのは、同じ苦勞を理解し、楽しく交流し、刺激になります。

他にも「おと川リバーヘッド大作戦」と称し、森林に関わる地域内のボランティア団体や漁協と協働で、平成15年からヤマザクラ等の植栽指導や人工林の間伐指導、炭蒔き、間伐実施に取り組みました。企業の所有林の間伐ボランティア活動の講師や支援も行いました。平成20年度には矢作川水系森林ボランティア協議会と協働で森の健康診断を行いました。この時には残念ながら

ら、手入れ不足の地点がたくさん見つかりました。

都市部との交流では名古屋近郊の海に近い市町村から女性グループが、山林の事を知るために額田を訪れ、その受入れを行っています。山林を見学したり、一緒に間伐体験をしたり、木工をしたり、短い時間ではありますが同じ時間



おと川リバーヘッド大作戦(親子間伐体験)

を過ごしながらか、山のこと、額田地域のことを知ってもらうよう話をしています。また都市部の住民が参加した「三河の山里ツーリズム」ではクラブ員が間伐を指導し、山や木について知ってもらうよう努めています。参加者にもまずは知ってもらう事が大切です。そこから知ることで、考え、行動に繋がります。

子供たちとの活動

額田林業クラブでは平成9年より地元中学生に対する間伐体験指導を行っています。額田で生まれ育っても山へ入った事のない生徒はたくさんいます。額田地域唯一の額田中学校の1年生全員が、クラブ員指導の下、チェーンソーを用いた間伐を行います。間伐材は生徒が皮を剥いて運び出し、学校でベンチ等に加工しています。



地元小学生の間伐体験

また地元の小学生や額田に訪れた小学生を対象に、間伐の指導を行ったり、山の手入れの大切さについて、教えています。指導した小学生達が間伐材を利用し、間伐材利用コンクールで優秀な成績を修めました。

子供のころから地域の森や木に親しんでいることで、大きく

なった時に、また額田の森や山を考えられるようになって欲しいと思っています。クラブ員には指導林家もあり、彼らは隣の市にある農林高校生の受け入れも行っています。少人数を対象に、一緒に林業の作業にあたり、理解を深める場となっています。

4 .今後の活動

額田林業クラブの活動ひとつひとつは大きなものではありません。しかし、地域に根付いた地道な活動を続けることが、この地域の森林や林業に取って、大きな助けになると考えています。

額田林業クラブでは、高齢化が進んでおりますが、定年後のメンバーが多いゆえに出来る活動があります。出来ない事もあります。それでも自分たちがまず地域の森林所有者の手本となることで、波及する効果があると信じ、技術も情報発信も切磋琢磨していきたいと考えています。地域で山を持っている人に「一緒にやろう」と声をかけたり、森林や林業に興味のある人をクラブに誘い、仲間となり活動することで、これからも一緒に額田の森林を守り、活用していきたいです。残念ながら高齢のため退会するメンバーもおりますが、新しいメンバーも入ってくれています。女性部の始めた「つまもの」生産は、現在では額田林業クラブの枠を超え、JAの部会として地域の活動になりつつあります。

また今後の夢として、大切に手をかけてきた額田の木材を販売へ繋げていきたいと思ひますし、境界の確認等、地域での林業活動へ繋がる支援していきたいと思ひます。

森林・林業が注目されている今こそ、手遅れになっている森林の間伐を進めなくてははいけません。額田林業クラブが地域の役に立てるように、今後も情報発信をし、手本となるよう努力していきます。



境界に杭が入り、山の様子を知る